文法への扉1　言葉のまとまりを考えよう（言葉の単位）(4)

間違えやすい単語の区切り

いくつかの単語が結びついて新たな意味をもつ一つの単語となったものを**複合語**という。複合語はあくまで一つの単語なので注意する。

・複合語の名詞…買い物・国語辞典・山登り・苦笑い
・複合語の動詞…歩き始める・飛び立つ・降り出す・舞い落ちる

「〇〇する」という複合語と、「〇〇をする」では、含まれる単語や文節の数が異なる。

・勉強する　→　一つの単語（動詞「勉強する」）
・勉強をする　→　三つの単語（名詞「勉強」＋助詞「を」＋動詞「する」）

文節の分け方

一つの文節には、自立語は**一つだけ**含まれる。
「勉強する」は一つの自立語（動詞）なので、それだけで一つの文節だが、「勉強をする」には二つの自立語（名詞と動詞）が含まれるので二つの文節に区切れる。

・私は／英語を／勉強する。
・私は／英語の／勉強を／する。

自立語に助動詞が付いた文節は、単語の区切りを間違えやすい。特に文末には、「自立語＋助動詞」の形が多いので注意する。

・おもな助動詞
れる（られる）・せる（させる）・ない・ぬ・う（よう）・まい・たい・たがる・ます・た（だ）・らしい・そうだ・ようだ・だ・です

（例）怒られる　→　動詞「怒る」＋「れる」
走らせる　→　動詞「走る」＋「せる」
話さない　→　動詞「話す」＋「ない」
食べた　→　動詞「食べる」＋「た」
中学生だ　→　名詞「中学生」＋「だ」

自立語の後に助動詞が複数付いた形も、単語の区切りを間違えやすいので注意する。

・読みました　→　動詞「読む」＋助動詞「ます」＋助動詞「た」

確認テスト

(1) 次の文を単語に分け、斜線（／）で区切りなさい。

今日、色鉛筆を買う。

(2) 次の文を単語に分け、斜線（／）で区切りなさい。

クラスの全員で話し合う。

(3) 次の文を単語に分け、斜線（／）で区切りなさい。

郵便物を受け取った。

(4) 次の文を単語に分け、斜線（／）で区切りなさい。

船がゆっくり前進する。

(5) 次の文を単語に分け、斜線（／）で区切りなさい。

私は毎朝、部屋の掃除をする。

---

(6) 例に従って、――線部に含まれる単語をそれぞれ言い切りの形で答えなさい。

（例）本を読みます。 → 動詞〔読む〕＋助動詞〔ます〕

① 道を聞かれる。　② 机を運ばせる。

③ 誰もいない。　④ 外で遊ぼう。

① 動詞〔　　〕＋助動詞〔　　〕

② 動詞〔　　〕＋助動詞〔　　〕

③ 動詞〔　　〕＋助動詞〔　　〕

④ 動詞〔　　〕＋助動詞〔　　〕

(7) 次の文を単語に分け、斜線（／）で区切りなさい。

その宿題はもう提出した。

(8) 次の文を単語に分け、斜線（／）で区切りなさい。

メールを送信しました。